



兵庫県立大学
UNIVERSITY OF HYOGO

環境経済研究センター主催

第2回公開セミナー 「環境経済から六甲山のこれからの考える」

多様な役割を持つ都市近郊林・六甲山。環境と経済の両面からその利活用や管理を描くビジョンが、今、求められている。セミナーでは、六甲山の現状と課題を概観し、カーボンオフセット活動、学校林活動の教育的利用の可能性についての報告を受け、「私たちの六甲山」のこれからの在り方を皆さんとともに考える。

(日時) 2014年3月24日(月) 14:00-18:00

(場所) 神戸国際会館9F大会場 (裏面地図あり)

新澤秀則(兵庫県立大学環境経済研究センター長)
セミナー趣旨説明

松岡達郎 (神戸市建設局公園砂防部)
「都市山‘六甲山’をめぐる課題の整理と展望:神戸市六甲山森林整備戦略」

浦上直己 (兵庫県森林組合連合会)
「六甲山におけるカーボンオフセットの取り組みについて」

三俣 学 (兵庫県立大学経済学部)
「都市林の教育的利用の可能性と課題」
総合討論

会場設営の都合上、事前に参加申し込みをお願いします。兵庫県立大学環境経済研究センター(hieer@econ.u-hyogo.ac.jp)宛に、標題を「六甲セミナー参加希望」として、氏名と所属をご連絡ください。ファックス(078-794-6218)による申し込みも受け付けます。